食育

４歳児　おにぎり作り

令和３年 11 月５日（金）
社会福祉法人晋栄福祉会
新福島ちどり保育園

11 月１日（月）４歳児（そら組）がおにぎり作りを行いました。初めにお米を触ると「さらさらして、いつも食べてるのより硬い」と気づいたことを保育者や友だちに教えてくれました。また、ゆめ組がお米を研ぐのを見ながら「何で水が白色になるんだろう」と不思議に思ったことについて話し合う姿も見られました。お米を炊いている間も「いい匂いがしてきた」「湯気が出てきたよ」と気にかける姿があり、お米が炊きあがると「輝いてるね」「さっきよりもっちりしてる」と、感じたことも伝えてくれました。おにぎりを作る際には、自分の食べられる量を調節しながらよそい、好きな形を握りました。「三角にするにはどうするの？」と自分から友だちに尋ね、試行錯誤しながら作ることを楽しんでいました。おやつの時間になると「梅干し苦手だったけど全部食べられた」「屋上で食べるおにぎり最高！」「おいしい」と嬉しそうに食べる姿がありました。これからも、旬の食材に触れ、食に関して興味が持てるように食育活動を進めていきたいと思います。

さらさらだね

どのくらい入れようかな

水が白色になってるね

炊き立てのご飯

輝いてるね！！

湯気が出てきたよ

いい匂い！！

酸っぱいけどおいしい！

三角形がむずかしいね